

岐阜県立多治見高等学校

学校長 土本 泰
学校住所 多治見市坂上町9-141 電話 0572-22-4155

- 1 会議の名称 岐阜県立多治見高等学校評議員会 (第1回)
- 2 会議の構成 委 員 加藤 芳美 本校育友会役員
田牧 朋子 本校卒業生
長崎 恵美 まちづくり株式会社
匹田 浩司 J R 東海多治見駅首席助役
若尾 淳一 多治見青年会議所理事長

(委員名は五十音順)

学校側	土本 泰	校長
	水口 猛	教頭
	酒井 光司	事務長
	伊藤 昭嘉	教諭 (教務主任)
	加藤 元規	教諭 (生徒指導部長)
	岡崎 正路	教諭 (進路指導部長)
	堀 裕邦	教諭 (特別活動部長)

- 3 会議の目的 学校運営や教育活動について地域社会や保護者などに説明責任を果たすとともに、要望や意見を幅広く聞き、地域社会からの支援・協力を得て、それを反映できる開かれた特色ある学校作りを推進する。
- 4 会議の開催 平成28年 7月5日(火) 14:30~16:30 多治見高等学校校長室
委員5人と学校側8人が出席
- 5 会議の概要

学校からの説明

○ (学校長)

多治見高校の教育目標とスローガンについて説明。

本校に入学してくる生徒は中学校で一生懸命真面目に取り組んできた生徒で、部活動と勉強の両立を目指している。校訓にある「進取」の気概を持った生徒の育成を図りたい。

今の中学2年生から大学入試が変わる。県から研究指定も受け、学校としてアクティブラーニング(以下AL)を推進している。今日の授業参観で最後に見ていただいた2年生の生物の授業活動の中で自信に満ちあふれて説明している生徒がいた。また3年生ではお互いにわかりやすく説明するという形で全員が積極的に参加していた。

(教務主任)

多治見高校の目標と方針について説明。方針のほとんどがAL型の授業を行うことで実現できる。また、3年間を見通した進路指導を行う上で生き方を考える時間を大切にしている。朝読書を10分間行っているが、生徒達のアンケートでも高評価である。自ら考え、動く力が大切であり、総合的な学習の時間の充実を図りたい。

学習指導についてはALを行いながら授業の充実と徹底して最後までやりきらせる指導によって、基礎力を身に付けさせる取り組みを行っている。

文武両立の実現のために学習優先日と部活動優先日を設定している。また、達成感を持てるように表彰の機会をたくさん設けるようにしている。

○ (進路指導部長)

今年度はⅠ「目標の明確化と評価過程の充実」Ⅱ「開かれた進路指導の推進」Ⅲ「キャリア教育への転換」Ⅳ「新入試への対応」という4つの重点項目を設けて取り組んでいる。短期的な目標として国公立の合格数というものがあるが、昨年度の入試結果は国公立41名、難関国公立大学への合格がなかったということで不調であった。今年の三年生は例年並みの合格者数を出したい。特に名古屋大学や岐阜大学の合格数を伸ばしたい。

Ⅰについては3年の担任団と連携し、国立大学のAOや推薦にも積極的に取り組んでいきたい。Ⅱについては卒業生に「多治見高校サポーター」として先輩と語る会などの学校行事に参加してもらい、在校生に自分の体験を伝えてもらっている。Ⅲについては人生設計の観点から進路設置指導をしていく。総合的な学習の時間を少人数で行うことで主体的に学ぶことを身に付けさせたい。

○ (生徒指導部より)

報告・連絡・相談のしやすい全校体制をとっていく。

生徒指導は、生徒指導・教育相談・特別支援という3本柱から成り立っている。生徒指導は他の命の尊重の念を育むために、挨拶の励行、交通安全指導なども行っている。教育相談ではスクールカウンセラーが今年度より月に1回来てもらえることになった。今年度突然の不登校が出てきており、カウンセリングなどを通じて生徒を支えていきたい。

○ (特別活動部より)

特別活動部は学校行事と部活動、ボランティア活動を行っている。4月の対面式ではいい雰囲気気で新入生を迎え入れることができた。5月に行ったスポーツ交流大会は写真を見ていただくと生徒の様子がよくわかる。生徒のアンケートの数値も年々よくなっている。

部活動についても空手が全国大会、弓道と陸上も東海大会への出場を決めている。ボランティア活動においては7/1の挨拶運動にハンドボール部と硬式野球部が参加し、近隣の小中学校より感謝の言葉をいただいた。演劇部も子ども情報センターでの紙芝居の読み聞かせなどを行った。

(教頭より)

今日の評議員会では、前半に授業見学をしていただき、後半に各分掌長からの話を聞いていただいた。感じられたことなど出していただきたい。次回は2月に評議員会を行い、12月に行う学校評価アンケートの結果等ご報告したい。

学校評議員からのご意見・ご感想

意見1 今日の見学で多治見高校がどのような環境なのかがよくわかってよかった。アクティブラーニングの話は聞いていたが、授業を見て、教え合いはとてもいいと思った。自己主張のみでなく、コミュニケーション力をつけることが大切。若い人が会社で何も言えなくなっていたりするのだから、人前でちゃんと表現できる力が付くといい。

意見2 初めてこうした会に出たが、社員教育でも同じようなことを行っている。高校を卒業したばかりの子にコミュニケーション力を付けさせるのに今日の授業は参考になった。1人1人の力がグループ全体を伸ばす。先生たちと同じだと思う。

意見3 今日の授業は30年ぐらい前に自分が受けた授業と全く違っていた。英語がオールイングリッシュで、子どもがついて行けるか心配な面もあったが、グループで話したりして、最後に自信を持って発表していた。自然科学の少人数授業もいいと思った。7/1に小学校の前で多治見高校の生徒が挨拶運動をし、小学生の子どもたちもそれに応えていい挨拶をしていた。とてもよい雰囲気であった。

意見4 美術の授業で人前で話すところがたくさん見られてよかった。社会に出るとそういう機会が多い。ゆとり世代の話が最近いろんなところで出ているが、職場で困っている。メモ

を取らない新入社員がいて、そういうことを全く学校でやらないで入社したが、結局辞めた。人に迷惑をかけない处世術が身に付けられるとよい。自分の意見を言い放しで、主張はいいが協調性がない。自己主張もよいが相手のことも理解し合っていく場が高校でもあるとよい。

意見 5 校舎は新しくないが、きれいに整頓されている。まじめな生徒が多そうである。真剣に授業に取り組んでいた。優先日を設けていると聞き、メリハリをつけた指導が行われていると感じた。多治見市は今、東濃の中ではスポーツの成績がよくない。ぜひ多治見高校に頑張ってもらいたい。

司会 学校への要望や、町中での生徒の様子など、あるいは質問などいただきたい。

意見 6 不登校の生徒の話が出ていたが、親の会の活動を紹介したい。月 1 回福祉会館で活動している。経験者の親との交流でしか得られないものがある。

学校 ぜひ詳しい資料などをいただきたい。

意見 7 学校の前の公園の駐車場に迎えの車が止まっているが、大きい車が止まっていると通れなくなり、危ない。

学校 一方通行も多く、学校の前の道に大きな木があるのも、交通の妨げになっている。しかし切ることについては同窓会の方からも反対があった。道路状況は地域の事情なので、マナーなど保護者にも伝えて注意喚起したい。

意見 8 自転車通学の生徒が、〇〇の道を渡るときに自転車を降りないで、通学している。本来は降りなければいけないが、降りると道が詰まって渋滞する。車道を走るのが危険で、歩道を走るしかない箇所もあり、規則があっても実態に即さないところがあり、難しいと感じる。

6 会議のまとめ（学校長より）

半日ありがとうございました。貴重な意見をいただき、学校の取り組みを応援してもらえる意見が多かった。今後はALにより更に授業改善を図りながら生徒に「生きる力」を身に付けさせ、多治見地区を支える人材を育てていきたい。